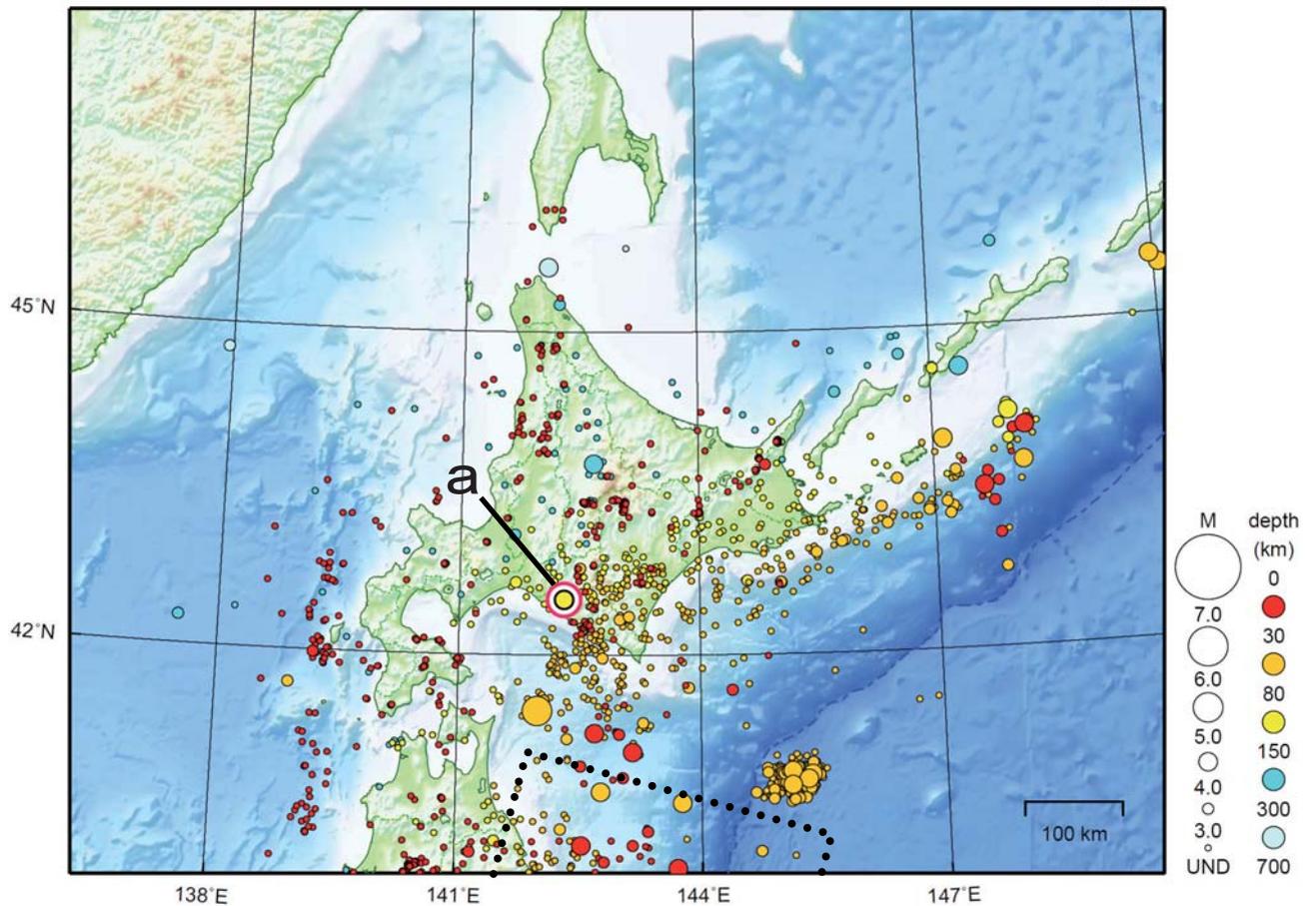


北海道地方

2012/04/01 00:00 ~ 2012/04/30 24:00

N=1526



※ 点線は「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の余震域を表す

地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOPO30、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

a) 4 月 21 日に日高地方西部で M4.5 の地震（最大震度 3）が発生した。

（上記期間外）

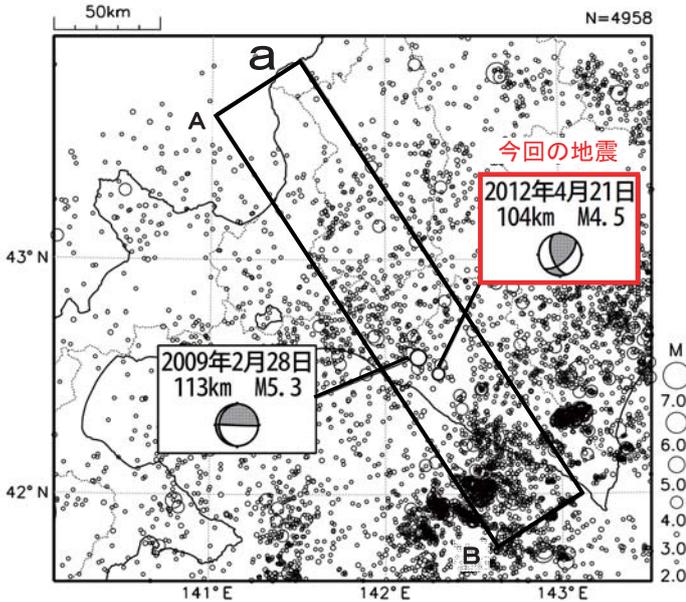
5 月 4 日に根室地方南部で M4.5 の地震（最大震度 3）が発生した。

気象庁はこの地震に対して〔国後島付近〕で情報発表した。

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度 4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度 3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度 3 以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

4月21日 日高地方西部の地震

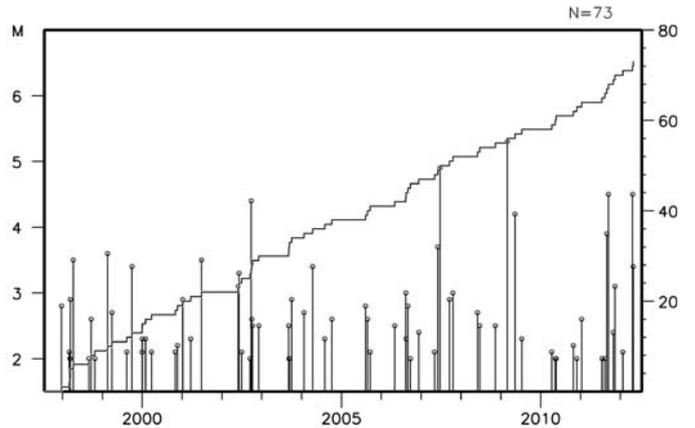
震央分布図 (1997年10月1日～2012年4月30日、
深さ30～200km、 $M \geq 2.0$)



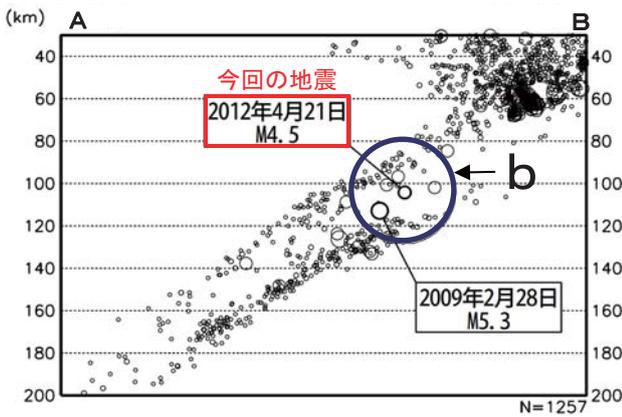
2012年4月21日23時29分に日高地方西部の深さ104kmでM4.5の地震(最大震度3)が発生した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。発震機構は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ型である。

1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近(領域b)ではM4.0以上の地震が時々発生しており、2009年2月28日には深さ113kmでM5.3の地震(最大震度4)が発生している。

領域b内のM-T図及び回数積算図

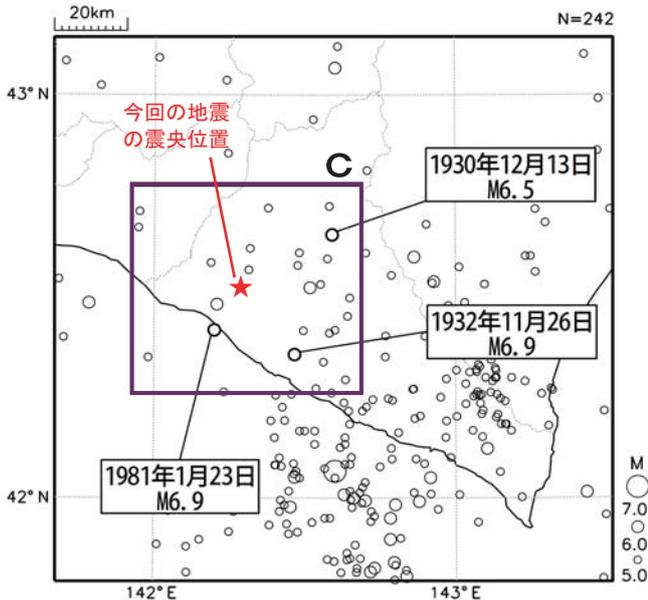


領域a内の断面図 (A-B投影)



1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域c)ではM6.0以上の地震が時々発生しており、1981年1月23日に発生したM6.9の地震(最大震度5)では埋設水道管の破裂や物体の落下などの被害が生じた(「最新版 日本被害地震総覧」による)。

震央分布図 (1923年1月1日～2012年4月30日、
深さ0～200km、 $M \geq 5.0$)



領域c内のM-T図

